Cisco Identity Services EngineのXML外部エンティティ処理における情報漏えいの脆弱性

Medium

アドバイザリーID : cisco-sa-ise-xxe-jWSbSDKt
初公開日 : 2026-01-07 16:00
バージョン 1.0 : Final
CVSSスコア : 4.9
回避策 : No workarounds available
Cisco バグ ID : CSCwq79739

CVE-2026-20029

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco Identity Services Engine(ISE)およびCisco ISE Passive Identity Connector(ISE-PIC)のライセンス機能の脆弱性により、管理権限を持つ認証されたリモートの攻撃者が機密情報にアクセスできる可能性があります。

この脆弱性は、Cisco ISEおよびCisco ISE-PICのWebベースの管理インターフェイスで処理されるXMLの不適切な解析に起因します。攻撃者は、悪意のあるファイルをアプリケーションにアップロードすることで、この脆弱性を不正利用する可能性があります。エクスプロイトに成功すると、攻撃者は基盤となるオペレーティングシステムから任意のファイルを読み取る可能性があります。このファイルには、管理者にもアクセスできない機密データが含まれる可能性があります。この脆弱性を不正利用するには、攻撃者は有効な管理者クレデンシャルを持っている必要があります。

シスコはこの脆弱性に対処するソフトウェアアップデートをリリースしています。この脆弱性に対処する回避策はありません。

このアドバイザリは、次のリンクより確認できます。
https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-ise-xxe-jWSbSDKt

該当製品

脆弱性のある製品

公開時点では、デバイス設定に関係なく、この脆弱性はCisco ISEおよびCisco ISE-PICに影響

を与えていました。

このアドバイザリの公開時点で脆弱性が存在するシスコソフトウェアリリースについては、このアドバイザリの「修正済みソフトウェア」セクションを参照してください。最も完全で最新の情報については、このアドバイザリの上部にあるバグ ID の詳細セクションを参照してください。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

このアドバイザリの脆弱性のある製品セクションにリストされている製品だけがこの脆弱性の影響を受けることが知られています。

回避策

この脆弱性に対処する回避策はありません。

修正済みソフトウェア

シスコは、修正済みソフトウェアリリースへのアップグレードが利用可能になるまで、回避策や緩和策（適用可能な場合）を一時的な解決策と見なします。この脆弱性を完全に修正し、本アドバイザリに記載されているような将来のリスクを回避するために、シスコでは、本アドバイザリに記載されている修正済みソフトウェアにアップグレードすることを強く推奨します。

修正済みリリース

発行時点では、次の表に示すリリース情報は正確でした。最も完全で最新の情報については、このアドバイザリの上部にあるバグ ID の詳細セクションを参照してください。

左側の列にはシスコソフトウェアリリース、右側の列にはリリースがこのアドバイザリに記載されている脆弱性の影響を受けるかどうか、およびこの脆弱性に対する修正を含むリリースが示されています。

Cisco ISE または ISE-PIC リリース	First Fixed Release（修正された最初のリリース）
3.2 より前	修正済みリリースに移行。
3.2	3.2 パッチ 8
3.3	3.3 パッチ 8
3.4	3.4 パッチ 4
3.5	脆弱性なし

デバイスのアップグレード手順については、Cisco Identity Services Engine サポートページのアップグレードガイドを参照してください。

シスコの Product Security Incident Response Team（PSIRT; プロダクト セキュリティ インシデ

ント レスポンス チーム) は、このアドバイザリに記載されている該当するリリース情報と修正済みリリース情報のみを検証します。

不正利用事例と公式発表

Cisco PSIRT は、このアドバイザリで説明されている脆弱性に対してコンセプト実証エクスプロイトコードが利用可能であることを認識しています。

このアドバイザリで説明されている脆弱性の悪用に関する情報は Cisco PSIRT に寄せられていません。

出典

シスコは、この脆弱性を報告していただいたTrend Micro Zero Day InitiativeのBobby Gould氏に感謝いたします。

URL

https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-ise-xxe-jWSbSDKt

改訂履歴

バージョン	説明	セクション	ステータス	日付
1.0	初回公開リリース	—	Final	2026年1月7日

利用規約

翻訳について
シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。